

バイオマス・ニッポン in 大分の報告

平成21年11月6日、大分文化会館でバイオマス・ニッポン in 大分を開催しました。大分県は、木質バイオマスが豊富なことから、「木質バイオマスの活用」をテーマに、九州大学の近藤教授から基調講演、新エネルギー導入促進協議会の山田理事から支援事業説明、森のエネルギー研究所の大場代表からCO₂排出量取引の仕組みや事例について講演していただきました。

また、大分県内のバイオマスの利用状況や変換施設の紹介を行い、参加者120名を対象にバイオ燃料に関するアンケート（意向調査）も行ないました。

当日、テレビ大分の取材があり、この模様が夕方の番組で放送され、バイオマスの用語説明や大分県内のバイオマスの利用状況が紹介されました。

日時：平成21年11月6日13時00分～16時45分

場所：大分文化会館

主催：九州地域バイオマス関係機関連絡会議、九州バイオマス発見活用協議会、
（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構 九州支部

共催：大分県、JA大分中央会

【バイオマス・ニッポン in 大分の模様】



近藤教授（九州大学）



大場代表（森のエネルギー研究所）